

# 船舶事業

1. 概況	423
2. 経営の基本	423
3. 事業実績	425
4. 財務	426

▶ 桜島港フェリー施設





# 船舶事業

## 1 概況

本市の船舶事業は、旧桜島町で運営していた交通事業（桜島フェリー）を引き継ぎ、平成16年11月1日に、本市4番目の公営企業として事業を開始した。

桜島フェリーは、昭和9年、旧西桜島村の村民の生活航路・通学航路として事業を開始して以来、桜島地域と市街地のみならず、薩摩・大隅両半島を結ぶ海上交通機関として、重要な役割・使命を担っている。

この間、人道橋・可動橋等接岸施設の設備充実を図るとともに、船舶の大型化及びバリアフリー化を図り、現在、船舶5隻を保有し、平日は59航海（118便）、土日祝日は65航海（130便）の24時間運航をしている。

桜島フェリーは、本市における総合的な交通体系の中に位置付けられるとともに、鹿児島が世界に誇る観光資源である桜島へのアクセスであり、都市型施設と一体となって本市の観光振興に寄与することや、桜島の火山活動の活発化に伴う島内住民等の避難に要する救難船舶としての役割を求められている。

船舶事業としては、平成27年度から桜島港のフェリーターミナルビル、可動橋・人道橋及び交通広場等の整備を進め、令和2年3月に全ての工事が完了し、耐震性の向上やバリアフリーに配慮するとともに乗降場を集約化するなど利便性の向上を図った。

また、令和3年度は、東九州自動車道の延伸や新型コロナウイルス感染症の拡大等の影響により旅客人員及び車両台数が大幅に減少し、鹿児島市船舶事業経営計画の財政見通しに大幅な乖離が生じていたことから、船舶事業が将来にわたり持続可能な事業運営を実現するため、第2期鹿児島市船舶事業経営計画（令和4年度から13年度）を策定した。

同計画に基づき、令和4年度は、人件費の削減や省エネ運航による燃料費抑制など徹底した経費削減を行うとともに、YouTubeチャンネルなどのSNSを積極的に活用し、国内外へ桜島フェリーの魅力を発信するなど、アフターコロナにおける利用者増に繋げる取組みを行うこととしている。

## 2 経営の基本

### (1) 設置

市民の海上交通を確保するとともに、福祉の向上に資するため、船舶事業を設置し、企業の経済性を発揮するとともに公共の福祉を増進するように運営するものとする。

### (2) 事業（創業 昭和9年12月1日）

- ①事業区域 鹿児島湾内の平水区域
- ②事業航路 ア 一般旅客定期航路 桜島～鹿児島航路

よりみちクルーズ航路

イ 旅客不定期航路 鹿児島湾内

③事業用船舶の数 5隻

(3) 船舶一覧

船種船名	竣工年月	総トン数
第十五 櫻島丸	平成7年1月	1,134トン
第十六 櫻島丸	平成11年1月	997トン
第十八 櫻島丸	平成15年2月	1,240トン
桜島丸	平成23年2月	1,330トン
第二 桜島丸	平成27年3月	1,404トン

(4) 運航航路（令和4.4.1現在）

- ① 一般旅客定期航路 ア 桜島港～鹿児島港（3.4km）  
 イ よりみちクルーズ（令和4年度から土日祝日・夏休み期間等に運航）  
 鹿児島港～神瀬～大正溶岩原沖～桜島港（11.0km）
- ② 旅客不定期航路 納涼船（令和4年度休止事業）、貸切船

(5) 乗船料（主なもの）（令和4.4.1現在）

① 普通旅客運賃

種類	運賃	
	桜島～鹿児島航路	よりみちクルーズ航路
大人	200円	600円
小児	100円	300円

② 自動車航送運賃

種類	運賃	
	桜島～鹿児島航路	よりみちクルーズ航路
3m以上4m未満	1,400円	1,810円
4m以上5m未満	1,950円	2,360円
5m以上6m未満	2,390円	2,800円

③ 回数旅客運賃

- 普通回数乗船券  
 36枚綴り 普通旅客運賃の30倍の価額
- 普通共通回数乗船券  
 ICカード乗船券 普通旅客運賃の11分の10の価額
- 回数自動車航送運賃  
 ア 6枚綴り 自動車航送運賃の5倍の価額  
 イ 42枚綴り 自動車航送運賃の30倍の価額  
 （3m以上4m未満・4m以上5m未満の車長）

④ 定期旅客運賃

○定期（1か月・3か月）乗船券

ア 通勤（大人）・・・基準となる普通旅客運賃を60倍した額の5割5分引

イ 通学（大人）・・・基準となる普通旅客運賃を60倍した額の8割5分引

ウ 通学（小児）・・・イに掲げる方法により算出された額の2分の1

⑤ 旅客不定期航路に係る料金

大人1,500円

小児 750円

⑥ 貸切料金

1隻440,000円（2時間以内）

### 3 事業実績

(1) 運輸実績（一日平均）

区 分		年 度				
		平成29	平成30	令和元	令和2	令和3
営業航路(km)		57.8	57.8	57.8	57.8	57.8
運航路線数(本)		3	3	3	3	3
在籍船舶(隻)		5	5	5	5	5
一日平均	運航キロ(km)	487.8	477.3	467.5	428.0	428.9
	旅客(人)	9,206	9,343	8,552	5,255	5,462
	車両(台)	3,566	3,567	3,187	2,501	2,577
	運航収益(円)	5,444,298	5,498,202	5,428,207	4,191,275	4,298,320

(2) 収支概要

(単位：千円)

区 分		年 度				
		平成29	平成30	令和元	令和2	令和3
総 収 益 ①		2,496,983	2,323,870	2,299,222	1,947,655	1,873,322
総 費 用 ②		2,593,532	2,747,441	2,570,830	2,590,824	2,578,810
差 引 ① - ②		△96,549	△423,571	△271,608	△643,169	△705,488
収 益 率 ① / ② (%)		96.3	84.6	89.4	75.2	72.6

4 財 務			
(1) 予算概要 (令和4年度)		(単位:千円)	
収 入		支 出	
款 項 目	予 定 額	款 項 目	予 定 額
収 益 の 収 入	2,460,935	収 益 の 支 出	2,899,623
1 船 舶 事 業 収 益	2,460,935	1 船 舶 事 業 費	2,899,623
1 營 業 収 益	2,166,016	1 營 業 費 用	2,762,656
1 運 航 収 益	2,117,274	1 旅 客 ・ 車 両 航 送 取 扱 費	1,044
2 運 航 雑 収 益	32,136	2 動 力 費	381,940
3 附 帯 施 設 収 益	16,606	3 船 舶 運 航 費	851,419
2 營 業 外 収 益	294,919	4 安 全 運 航 管 理 費	141,954
1 他 会 計 負 担 金	15,612	5 船 舶 修 繕 費	13,750
2 他 会 計 補 助 金	53,577	6 船 舶 檢 査 費	244,964
3 長 期 前 受 金 戻 入	220,911	7 業 務 費	349,825
4 雑 収 益	4,819	8 營 業 費	54,407
		9 遊 覧 船 運 航 費	5,814
		10 航 路 附 属 施 設 管 理 費	63,377
		11 一 般 管 理 費	220,438
		12 減 価 償 却 費	433,674
		13 資 産 減 耗 費	50
		2 營 業 外 費 用	126,967
		1 支 払 利 息	17,426
		2 消 費 税 及 び 地 方 消 費 税	109,540
		3 雑 支 出	1
		3 予 備 費	10,000
		1 予 備 費	10,000
		収 支 差 引	△438,688
資 本 の 収 入	167,956	資 本 の 支 出	336,377
1 資 本 の 収 入	167,956	1 資 本 の 支 出	336,377
1 補 助 金	167,956	1 建 設 改 良 費	463
1 他 会 計 補 助 金	167,956	1 車 両 運 搬 具 購 入 費	37
		2 工 具, 器 具 及 び 備 品 購 入 費	426
		2 企 業 債 償 還 金	237,171
		1 企 業 債 償 還 金	237,171
		3 船 舶 建 造 年 賦 支 払 金	98,743
		1 船 舶 建 造 年 賦 支 払 金	98,743
○ 損 益 勘 定 留 保 資 金 等	168,421		
合 計	2,797,312	合 計	2,797,312

(2) 各年度損益計算書（税抜）		（単位：千円）	
科目	年度	令和3	令和4
1 営業収益		1,609,970	1,969,123
(1) 運航収益		1,570,361	1,924,796
(2) 運航雑収益		24,615	29,230
(3) 附帯施設収益		14,994	15,097
2 営業費用		2,557,507	2,666,498
(1) 旅客・車両航送取扱費		991	1,035
(2) 動力費		326,911	347,219
(3) 船舶運航費		834,122	845,138
(4) 安全運航管理費		132,403	141,266
(5) 船舶修繕費		10,534	12,499
(6) 船舶検査費		200,998	224,733
(7) 業務費		297,398	325,420
(8) 営業費		51,900	53,670
(9) 遊覧船運航費		51	5,286
(10) 航路附属施設管理費		55,680	57,681
(11) 一般管理費		209,456	218,827
(12) 減価償却費		437,005	433,674
(13) 資産減耗費		58	50
営業損益		△947,537	△697,375
3 営業外収益		258,749	294,521
(1) 他会計負担金		15,537	15,612
(2) 他会計補助金		50,393	53,577
(3) 長期前受金戻入		165,345	220,911
(4) 雑収益		5,479	4,421
(5) 国庫補助金		21,995	0
4 営業外費用		19,516	17,977
(1) 支払利息		17,752	17,426
(2) 雑支出		1,764	551
経常損益		△708,304	△420,831
5 特別利益		4,603	0
6 特別損失		1,787	0
7 予備費		0	9,091
当年度純損益		△705,488	△429,922

<× ㄇ>